

○「地元農家らと意見交換」

(京都府宮津市 世屋地区連絡会議)(令和元年度第5回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の発生防止・解消

新規参入の 促進

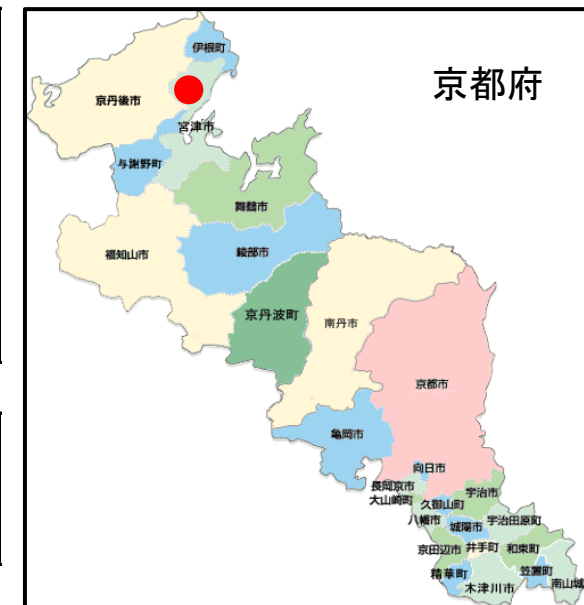
その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年11月20日(日) 9:00～12:00
- 場 所: 宮津市畑集会所
- 出席者: 溝口推進委員、吉田委員
協力員・耕作者5人、市1人
事務局1人 委員2人、他7人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 世屋地区 移住者や中核的農家が、耕作放棄地再生や農地集積の取り組みなどを行うことにより、条件不利地でも積極的な取り組みとなっている



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 現地確認： ほ場整備地(集落から山間地へ1km。標高300mに4ha)
- 京力農場プランと農地中間管理事業制度の概要説明
- 意見交換
 - ・12戸の集落。中山間事業と多面的事業を取り組む
 - ・行き止まり集落であり、「成相寺参道を歩こう会」開催(4月、10月)
 - ・機械共同あり。ほ場整備地が課題(仮登記状態)
 - ・小作料は「無し」と集落で決定。湧水があり条件整備をしたい
- 今後の取組： アンケート調査を行い話し合いを継続する

4 活動結果

- 情報・意見交換 3 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援